



AOZORA まで響かせよう 感動の歌声を

10月5日に浜北文化センターにてAOZORA フェスティバル(文化発表会)が行われました。今回のスローガンは「一致団結～AOZORA まで響かせよう 感動の歌声を～」です。プログラムは吹奏楽部のオープニングセレモニー、開会宣言、私の主張、英語スピーチと進み、各学年の合唱コンクールが行われました。合唱コンクールで全校生徒がステージに立った後、希望者によるステージパフォーマンス(特技発表)で盛り上がり閉会となりました。

本年度は保護者の入場制限はありましたが、全校生徒が一堂に会し、すべての演目を披露することができました。改めて「みんなで集まり感動を共有すること」の大切さを実感することができました。



3年生最優秀賞 3年2組「はじまり」

幼稚園でボランティア

10月1日北浜中央幼稚園の運動会のお手伝いをしてきました。事前に募集をかけたところ大勢の生徒が応募したため、急遽3年生におねがいしました。当日はゴールテープの係や大道具の運搬、園児の着替えなどお手伝いをしました。園児、保護者の皆様、幼稚園の先生方にも感謝のお言葉をいただきうれしい気持ちになりました。コミュニティースクールの目指す姿の一つと考えています。

今後も、地域のお手伝いや行事に積極的に参加し、学校だけでなく地域への貢献を通し、地域の皆様からたくさんのご意見を学びたいと思います。この機会を与えていただきました中央幼稚園の皆様にご心より感謝いたします。



新人戦 最後まであきらめない姿に感動!

台風で延期となりましたが10月1日から浜松地区新人大会が行われました。夏までは3年生の背中を追っていた1・2年生が自分たちの新チームで戦いに挑みました。その試合も「一生懸命」を感じるすがすがしいものでした。最後まであきらめない取組に選手も応援した者も涙が溢れました。どの部も本当にいい経験になったことと思います。ここまでの主な結果をお知らせします。



●柔道

- ・男子団体 浜松地区ベスト8
- ・個人 竹内さん、鈴木さん、吉本さん 浜松地区ベスト8

●剣道

- ・女子団体 浜松地区準優勝

●バレーボール

- ・女子 浜松地区第5位
- ・男子 浜松地区第3位

●ソフトテニス

- ・男子個人
立花・内山さんペア、松本・岩倉さんペア 西部大会進出
- ・女子 個人戦
塩田さん・大石さん・木下さん・朝比奈さん 西部大会進出

●ソフトボール

- ・浜松地区 第6位

●陸上競技

- ・県新人 堀さん 100m 第6位
- ・市スポ 町田さん 1500m 第4位
- 神谷さん・榎本さん・松下さん・鈴木さん 4×100mR 第7位



【 北浜東部中学校 全国学力・学習状況調査の結果のお知らせ 】

4月19日に3年生を対象に、国語・数学・理科の3教科と、家庭での生活習慣や学習習慣などについての質問紙調査を実施しました。各教科及び質問紙調査の結果を整理し、今後の本校の取組についてまとめました。

教科	評価の観点	比較（静岡県、全国）
国語	知識・技能	◎
	思考・判断・表現	◎
	主体的に学習に取り組む態度	△
数学	知識・技能	○
	思考・判断・表現	◎
	主体的に学習に取り組む態度	△
理科	知識・技能	◎
	思考・判断・表現	◎
	主体的に学習に取り組む態度	△

※静岡県、全国の平均と比較して ◎：優れている ○やや優れている △：わずかに劣っている

※斜線部は、全国学力・学習状況調査の評価項目にないものです。

【国語の今後の取組】

○文学的文章の読解では登場人物の心情の変化を読み取る力をつけていく。また、表現技法を活用した表現力の向上及び、自分の考えを分かりやすく相手に伝える原稿の書き方等、社会生活で必要となる力を高める。

【数学の今後の取組】

○数学的な思考力・判断力・表現力の基礎となる「知識・技能」を今後も確実に定着させていく。また、「理由を知る」こと以上に「理由を考える」ことを重視した活動を行い、自己の考えを数学的な表現を用いてしっかりと説明し合う機会を多く取り入れることで、思考力・判断力・表現力をさらに高める。

【理科の今後の取組】

○知識・技能においては概ねきちんと定着していると思われる。物理分野での定着が他の分野よりは低いため今後の指導に力を入れていく。思考力・判断力・表現力も概ね高まっているが、気象、物理の分野が若干低いので力を入れて指導していく。

【生活習慣や学習習慣などに関する調査より】

「当てはまる」と「やや当てはまる」「やや当てはまらない」「当てはまらない」の4択で回答しました。以下に静岡県や全国の平均と比較し、「当てはまる」「やや当てはまる」の合計が際立って高かった項目と、やや低かった項目をまとめました。

「当てはまる」「やや当てはまる」の合計が際立って高かった項目

①友達と協力するのは楽しいと思いますか。 ➡約96%(本校) ※全国・約87%
②自分でやると決めたことは、やり遂げていますか。 ➡約91%(本校) ※全国・約80%
③自分にはよいところがあると思いますか。 ➡約85%(本校) ※全国・約78%
④読書は好きですか。 ➡約75%(本校) ※全国・約67%

「当てはまる」「やや当てはまる」の合計がやや低く、今後の課題となる項目

①家で自分で計画を立てて勉強をしていますか。 ➡約57%(本校) ※全国・約60%
②平日、2時間以上スマホ等のゲームをしている。 ➡約65%(本校) ※全国・約60%
③平日、ICT機器を1時間以上勉強で使っている。 ➡約38%(本校) ※全国・約43%

以上の結果から、教科の学習や道徳、総合的な学習の時間、特別活動等を通して、学習意欲の土台となる「内面の成長」を感じ取ることができ、うれしく思います。変化の激しい激動の21世紀を生きていく子供たちにとって、「先を見通す力」「時間管理能力」「ICT・情報活用能力」等の向上が図れるよう、今後の課題として取り組んでいきたいと思ひます。